

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成24年5月31日(2012.5.31)

【公開番号】特開2012-71013(P2012-71013A)

【公開日】平成24年4月12日(2012.4.12)

【年通号数】公開・登録公報2012-015

【出願番号】特願2010-219295(P2010-219295)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

A 6 3 F 5/04 5 1 2 F

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月14日(2012.3.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の図柄が周面に夫々配された複数のリールと、
前記複数のリールの周面に配された複数の図柄の一部を表示する表示窓と、
前記表示窓において各リールの 1 つの図柄を表示する単位図柄表示領域を夫々結ぶことにより形成される複数の有効ラインと、

所定の開始条件が成立したことに基づいて、前記リールを回転させることにより、前記表示窓に表示されている図柄を変動させるリール回転手段と、

複数の遊技状態に対応して設けられ、複数の役の抽籤値が複数の遊技状態の夫々で異なるように規定される複数の内部抽籤テーブルと、

前記所定の開始条件を契機として、現在の遊技状態に対応する内部抽籤テーブルを参照して、前記複数の役から内部当籤役を決定する内部当籤役決定手段と、

複数の前記表示窓の夫々に対応して設けられ遊技者の停止操作を受け付ける複数の停止操作手段と、

遊技者により前記停止操作手段が操作されることに応じて、操作された前記停止操作手段に対応する前記表示窓で変動表示する図柄の停止を指令する停止指令信号を出力する停止指令手段と、

前記停止指令信号が出力されたことに応じて、前記表示窓での図柄の変動表示を停止させる停止制御手段と、

前記停止制御手段により前記図柄の変動が停止されたときに、複数の前記有効ラインの夫々について、当該有効ラインに沿って表示された図柄組合せを判定する有効ライン判定手段と、

前記有効ライン判定手段により前記有効ラインに沿って特定の図柄組合せが表示されていると判定されることを条件に、前記特定の図柄組合せに関する情報を記憶する特定図柄記憶手段と、

前記特定図柄記憶手段に記憶された前記特定の図柄組合せに関する情報に基づいて、複数の前記遊技状態を切り換える遊技状態切換手段と、

を備え、

前記特定の図柄組合せを複数種類設け、
前記遊技状態切換手段は、

前記有効ラインに沿って１の前記特定の図柄組合せが表示された場合に、１の前記特定の図柄組合せに対応する所定の遊技状態に切り換え、

複数の前記有効ラインに沿って１の前記特定の図柄組合せを含む複数種類の前記特定の図柄組合せが表示された場合に、表示された複数種類の前記特定の図柄組合せの組合せの種類に応じて前記所定の遊技状態とは異なる特定の遊技状態に切り換えることを特徴とする遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１３

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１４

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１５

【補正方法】削除

【補正の内容】